

にのみや学園 中学校の新制服が決定しました

令和8年度からにのみや学園の中学校の制服が新しくなります。

ボタンは、山口 ^{あやの}文乃さん(一色小)が菜の花をモチーフにデザインしました。なお、制服はラディアンで展示予定です。

展示期間 9/30(火)~10/5(日)

展示場所 ラディアン 展示ギャラリー

その他 変更がある場合は、にのみや学園「制服のあり方」検討会のホームページにてお伝えします。

制服は学園統一となり、襟章・バッジの色で学校を識別します。



特集

P2
P3

各種お知らせ
P4
P6

じょうほう館
P7
P9

各種相談など

P10

トピックス

P11
P12

10月は3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間! ~地球にやさしい選択を~

ごみ問題を解決するためには3Rが大切で、その中でも特に優先度が高いのが「ごみの発生抑制(Reduce:リデュース)」です。リデュースとは、使い捨て製品、レジ袋などの使用をやめるといったように、廃棄物を出さないことや減らすことです。10月にごみをなるべく出さないことを意識して、地球にやさしい習慣を身につけましょう。

リデュースの取り組み

- 買い物はマイバッグを使用
- 出かける際はマイボトルを活用

リデュースの効果

- エネルギーの削減
- 二酸化炭素の排出の抑制
- コストの削減



【3Rから7Rや10Rに!?!】

ごみの減量策は、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を中心に組み込まれていましたが、現在ではさらに多くの新しい「R」が生まれています。

例えば、不要なものを断る「Refuse(リフューズ)」や、購入した物を返却する「Return(リターン)」、形を変えて再利用する「Reform(リフォーム)」など、多彩な考え方が広がっています。

今回はその中から、「再生可能な」という意味をもつ「Renewable(リニューアブル)」に注目してみましょう。

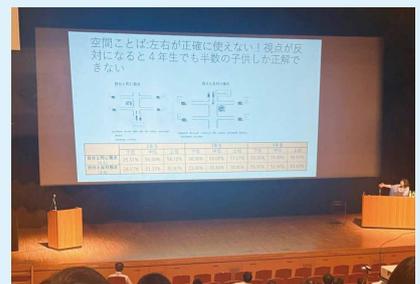
具体例として、プラスチック製の文具を「バイオマスプラスチック」製に切り替える取り組みが挙げられます。バイオマスプラスチックは植物などの再生可能な資源を原料としており、このような資源を使うことで、再生不可能な資源(例えば石油など)を新たに採掘する必要性を減らすことができます。

さらに、環境に配慮した素材を選ぶことで、ごみの減量だけでなく、地球温暖化対策や資源保護へもつながります。

従来の「3R」に加え、多様な「R」を意識して、持続可能な社会を目指していきましょう!

教育講演会

8/1(金)に、ラディアンで教育講演会を開催しました。今井 むつみ氏((一社)今井むつみ教育研究所 所長、慶應義塾大学名誉教授)に「生成AIの時代におけることばの力、思考力、学力」について講演いただきました。



発行 二宮町 (編集 企画政策課)
〒259-0196 神奈川県中郡二宮町二宮961番地